

【子ども部会の目的】

- 障がい児にまつわる地域課題の抽出及び取り組み
- 新座市内障がい児通所事業所の質の向上

- 子ども部会は、8月を除く年11回第2水曜日午前に開催する。令和5年度は8月に会議等は実施していないが、事業所間の見学会を実施した。
- 子ども部会（児童発達支援）は、年4回開催する。令和5年度は例外的に年5回の実施とした。

【全体】

	日にち	場所	参加人数	活動名	内容	成果
1	4月12日	全員協議会室	23名	・今年度の予定 ・就学前相談について ・発達についての学習	・年間予定の確認 ・就学前相談の内容と流れを知る。 ・定型発達を知り、就学前の児童と保護者への関わり方をそれぞれの立場で考える。	・支援の質の橋上を目指し、児童の就学先や療育環境を他機関と連携し多角的に捉る事とが出来た。保健センターの役割、健診や関わり方を知るとともに定型発達を知ることが出来た。
2	5月10日	301・302	31名	・事例検討会①（個別支援計画作成）	・対応に苦慮する事例等を共有し、その対応と見えてくる地域課題について協議する。 ・実際の個別支援計画書を基に、個別支援計画の作成について研究し、実際の支援に活かす。	・療育の質の向上を目指し、提供事業所の事例を通して、前期個別支援計画、モニタリング、療育内容の検討を行うことが出来た。 ・提供事業所は所内研修を深めることが出来、困難事例の支援について実践の評価と支援のアイデア、後期個別支援計画の内容などのサポートしてもらうことができた。 ・市内相談支援事業所の参加により検討が深まった。
3	6月14日	203・204	26名	・個別支援計画について	・成果のある個別支援計画を作成するために学ぶ。	・個別支援計画の内容の充実を目指し、学習することが出来た。
4	7月12日	各事業所	20名	・就労A、就労B、生活介護事業所見学会	・就労継続A、B、生活介護事業所について学習、見学する。	・卒業後を見据えてより良い支援を行うために各事業所の内容の工夫につなげる事が出来た。 ・見学シートの作成に取り組んだ。
5	8月	各事業所		・事業所間見学会	・事業所間での見学を行う。	・それぞれの事業所の良さや特徴を捉え、地域資源の理解を深める事ができた。 ・質の向上の為、良いところを取り入れ支援の充実をはかれた。 ・各事業所の見学シートの作成に取り掛かれた。
6	9月13日	オンライン	14名	・就労A、就労B、生活介護事業所見学まとめ ・事業所間見学まとめ ・事業所シート様式について	・福祉就労施設等及び放デイ児発事業所見学の総括 ・来年度事業所シート様式改訂に向けて	・参加事業所で見学シートの共有が出来た。 ・本人の特性に合った療育の場を提供するため、市民に各事業所の特色を知って頂けるように、来年度の事業所シートについての内容の検討が出来た。
7	10月11日	202・203・204	16名	・事例検討会②（前期モニタリング、後期個別支援計画作成）	・対応に苦慮する事例等を共有し、その対応と見えてくる地域課題について協議する。 ・実際の個別支援計画書を基に、個別支援計画の作成について研究し、実際の支援に活かす。	・療育の質の向上を目指し、提供事業所の事例を通して、個別支援計画、モニタリング、療育内容の検討を行うことが出来た。 ・提供事業所は所内研修を深めることが出来、困難事例の支援について実践の評価と支援のアイデア、後期個別支援計画の内容などのサポートしてもらうことができた。
8	11月8日	全員協議会室	44名	・発達と知的障がいについての学習会	・発達や知的障がいに関する講義を受ける。	・各事業所の療育内容の向上を目指し、発達の基礎を学ぶことが出来た。
9	12月13日	202・203・204	42名	・分科会（①運営・人材育成等 ②ペアプロ・ペアトレ ③言語療法について	・人材育成等運営に関して、ペアプロ・ペアトレ、言語療法について学習する。	・それぞれの立場で内容を深めることが出来、地域課題も確認できた。
10	1月10日	303・304	13名	防災とBCP（事業継続計画）について	・各事業所の防災への取り組み状況を共有する。業務継続計画を学ぶ。	・災害時に各事業所が迅速かつ的確に行動できるように、実践報告や業務継続計画について、理解を深めることが出来た。
11	2月14日	全員協議会室	30名 ＋ 相談員	相談支援部会との合同部会 ・事例検討会③総括 ・保育所等訪問について ・サービス利用計画・個別支援計画の共有について	・相談支援事業所と情報交換、意見交換を図り、お互いの支援内容への理解を深める。	・年間通しての事例検討会の総括を通して、相談支援事業所との連携が深まりそれぞれの役割も確認できた。 ・保育所等訪問支援について、サービス利用計画、個別支援計画の共通理解を深めた。
12	3月13日	203・204	19名	・令和5年度総括	・アンケートの集計より、今年度のまとめと来年度に向けての内容確認をする。	

【児童発達支援】

1	4月12日	第二委員会室	18名	・今年度の予定 ・就学前相談について ・保育所等訪問支援について	・就学前相談の内容と流れを知る。	・支援の質の橋上を目指し、児童の就学先や療育環境を他機関と連携し多角的に捉る事とが出来た。
2	7月12日	202・203・204	15名	・保育所等訪問支援の利用の流れ・リーフレット作成	・保育所等訪問支援について、現状を把握し、リーフレットの内容を検討する。	保育所等訪問支援の流れを確認し、リーフレット作成に向けての話し合いが出来た。
3	10月11日	202・203・204	17名	・就学前の発達に関する相談について（各事業所・関係機関を知る）	・新座市での就学前（未就学児童）の相談の内容と流れを知る。	・支援の質の向上を目指し、児童の就学先や療育環境を他機関と連携し相談や支援の流れを確認することが出来た。
4	1月10日	303・304	14名	・ペアプロ、ペアトレについて	・ペアレントトレーニング・ペアレントプログラムについて学ぶ。	・ペアレントトレーニング・ペアレントプログラムについての理解を深めることが出来た。
5	3月13日	203・204	12名	・令和5年度総括	・アンケートの集計より、今年度のまとめと来年度に向けての内容確認をする。	

【令和5年度の子ども部会で見た課題、来年度の活動について】

・保育所等訪問支援の制度の周知と内容の充実（リーフレット作成、実施の手順等の確認等） ・新座市の地域性を考えた防災及び業務継続計画の作成 ・報酬改定による療育への影響の検証	・就学に向けて児童発達支援事業所のすべき事 ・新座市児童発達支援センター（アシタエール）の機能をより理解し活用する。 ・相談支援との連携	・個別支援計画について（内容、保護者との共有の方法等） ・事業所の閉鎖などによる利用者に対して継続した療育の保証
--	--	---